

# 仕様書

## 機関内研究情報統合システム

IRIIS (Institutional Research Information Integrated System)

平成 28 年 12 月

〇〇大学

## 目次

I. 仕様概要説明 .....	3
1. 件名 .....	3
2. 開発の背景及び目的 .....	3
II. 備えるべき技術的要件 .....	4
1. システム概要 .....	4
2. システム構成及び機能要件 .....	5
2.1 用語定義 .....	5
2.2 認証機能 .....	5
2.3 研究者情報に関する機能 .....	5
2.4 グループ情報に関する機能 .....	6
2.5 研究成果情報に関する機能 .....	8
2.6 研究データ保存スペースに関する機能 .....	8
2.7 管理者機能 .....	9
3. 画面設計 .....	11
3.1 画面構成 .....	11
3.2 研究者画面 .....	13
3.3 管理者画面 .....	21
4. データ定義 .....	26
4.1 データ定義 .....	26
4.2 研究者情報テーブル項目 .....	26
4.3 研究成果情報テーブル項目 .....	29
4.4 グループ情報テーブル項目 .....	33
4.5 研究データ保存スペース項目 .....	34
4.6 発信メール文 .....	35

## I. 仕様概要説明

### 1. 件名

機関内研究情報統合システム IRIIS (Institutional Research Information Integrated System) の新規開発・一式

### 2. 開発の背景及び目的

本調達は、〇〇大学 (以下「当機関」) 内で使用する研究情報統合システム (Institutional Research Information Integrated System : IRIIS、以下「本システム」) を新規に構築するものである。

本システムの導入により、当機関の研究者が関わった研究に関する情報 (以下、研究情報) が一ヶ所に集約され、統合的に検索可能となる。このことにより効果的な IR 活動に資することが期待される。また、研究情報の収集にあたっては外部のデータベースを活用して情報を取込むなど、入力作業の軽減を図るねらいがある。さらに、本システムは機関内限定で設置するが、集約された情報の一部は、機関リポジトリ及び業績データベースを通して外部公開にも供する予定である (機関リポジトリ及び業績データベースについては本調達の範囲外)。

すなわち本システムは、機関内の研究情報を効率的に収集し発信するためのハブとなることを目的としている。図 1 に本システム全体の概念図を示す (矢印は研究情報の流れ)。

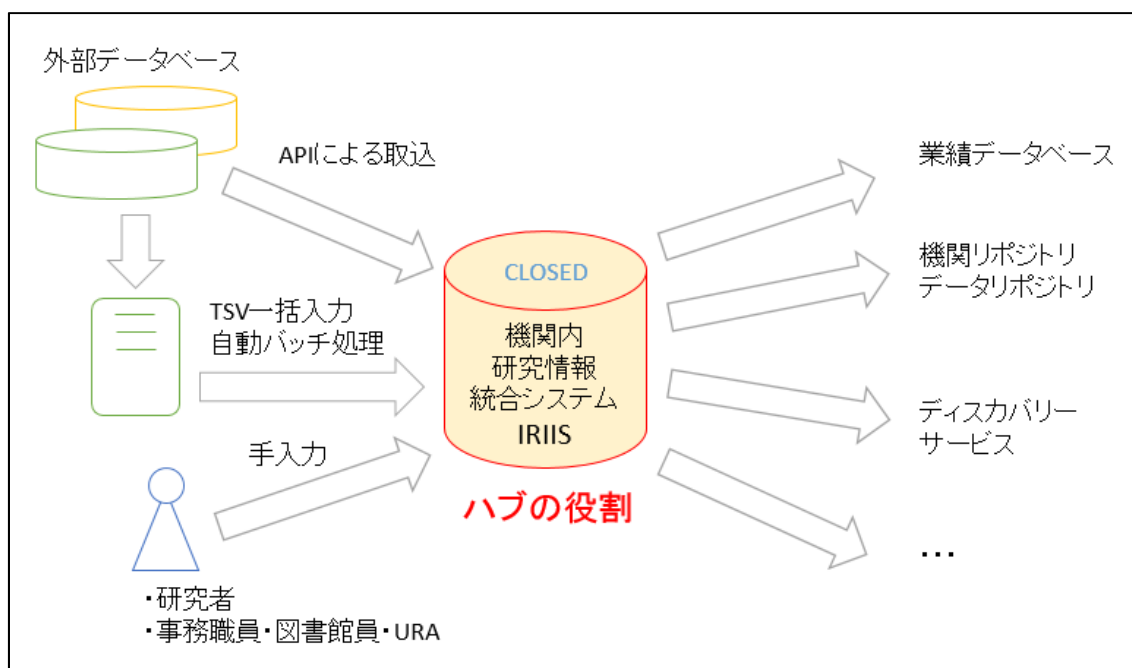


図 1. 機関内研究情報統合システム 概念図

## II. 備えるべき技術的要件

上記の目的を踏まえ、本システムは以下の要件を満たすものとする。

### 1. システム概要

本システムは、当機関内に置かれたサーバ上で稼働し、IP アドレスによって接続制限された端末から Web ブラウザを通じてアクセス可能なシステムとする。

IRIIS は、研究者情報テーブル、グループ情報テーブル、研究成果情報テーブル、研究データ保存スペースで構成されるデータベースを入力・操作・出力できるシステムとする。

図 1 でハブとして示したシステムの中身を詳しく表したのが図 2.1 である。

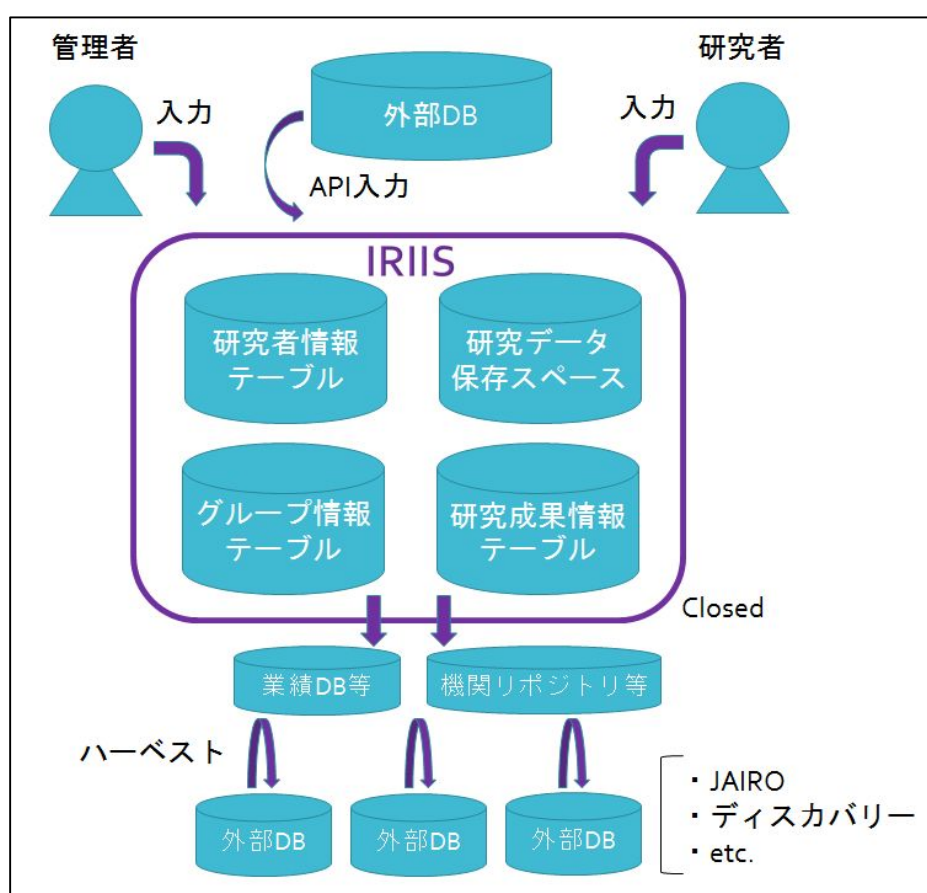


図 2.1 IRIIS における研究情報全体の流れ

本システムで入力・操作・出力に係る内容を「機能」、入力・操作・出力を確認・実施する画面を「画面」、入力・操作・出力に使用する項目を「データ定義」とする。以下、「機能」は 2 章、「画面」は 3 章、「データ定義」は 4 章において、それぞれ仕様を述べる。

## 2. システム構成及び機能要件

### 2.1 用語定義

#### 2.1.1 ユーザ

本システムのユーザは、大きく当機関の研究者と管理者の2つに分けられ、別々の権限を持つ。ここでの「研究者」とは、主体的に研究活動を行う者（大学院生、ポスドク、教職員、研究・開発・技術職員等）を、また「管理者」とは、図書館職員や事務職員、URA 等、機関内の研究関連情報を包括的に管理・運営する役職の者を想定している。

#### 2.1.2 データ

本システムにおける「研究者情報」とは、研究者の氏名・所属部署・職名等の研究者個人に関する情報を、「グループ情報」とは、学部・研究科等の部局やプロジェクト・ユニット等複数人の研究者より構成されるグループに関する情報を、「研究成果情報」とは、論文や学会発表等研究の成果に関する情報を、「研究データ」は研究に伴って生産・利用されるデータファイルをそれぞれ意味する。

### 2.2 認証機能

トップページから、当機関のドメインをもつユーザのメールアドレスおよびそのパスワードを用いて、本システムにログインできるようにすること。

### 2.3 研究者情報に関する機能

各研究者が管理する「研究者情報」について、以下の機能を可能とすること。

#### 2.3.1 研究者情報の管理機能

- ・研究者個人に関する情報を項目別に表示する機能を有すること。
- ・顔写真(jpeg 等の画像データ)を取り込み、一定のサイズで表示する機能をもつこと。
- ・URL が含まれる項目についてハイパーリンクで表示する機能を有すること。
- ・登録した情報のうち、開始年月日があるものは新しいものから降順に並ぶよう表示できること。
- ・表示言語（日本語⇔英語）を切り替えることができること。
- ・各研究者が自らの研究者情報を登録、更新、削除する機能を有すること。
- ・研究者情報にはユニークな ID（研究者 ID）を振り、研究者本人が退職等によりユーザ資格を失った後もデータを削除・修正せず保持し続けること。
- ・研究者情報は、当機関の人事情報と連携し、人事情報以外の情報も補完できること。
- ・登録の際、必須項目が null の場合は、エラーを返すこと。
- ・データを入力するために、追加ボタンで入力項目を増やすことができること。
- ・データの削除ボタンを用いた削除は、論理削除であること。

- ・削除の場合は、2度聞きすること。
  - ・クリアボタンを押した場合は、入力した値を元値に戻すこと。
- 2.3.2 研究成果情報との連携機能
- ・任意の研究者に連携された研究成果情報を、一覧表示する機能を有すること。
  - ・表示言語（日本語⇄英語）を切り替えることができること。
- 2.3.3 個人スペース機能
- ・研究者の個人スペースとして、研究者が自身の研究・開発過程を管理する機能を有すること。
  - ・管理している研究者以外（管理者も含む）は閲覧・編集できないこと。
  - ・カレンダー機能、To Do リスト機能を有すること。
  - ・新規登録、修正、削除ができること。
  - ・研究データ保存スペースにデータファイルとそのデータに関する情報を保存する機能を有すること。
  - ・表示言語（日本語⇄英語）を切り替えることができること。
- 2.3.4 統計機能
- ・任意の研究者の研究成果を集計し、合計数を表示する機能を有すること。
  - ・集計するデータは研究成果情報とし、条件を指定して集計できること。
  - ・表示言語（日本語⇄英語）を切り替えることができること。
- 2.3.5 検索機能
- ・登録されている研究者を検索できること。
  - ・ツリー形式表示とキーワード検索結果表示ができること。
  - ・1画面に表示する検索結果件数をプルダウンで選択できること。表示件数は、10件、50件、100件ごととする。
  - ・検索結果の画面表示順をプルダウンで選択できること。
  - ・2画面目以降がある場合は、画面下部にページ表記を付け、次画面以降に移行できるようにすること。
  - ・研究者情報から、その研究者が所属するグループの情報へ、ワンクリックで移動できること。
  - ・検索結果を TSV でデータを出力できる機能を有すること。
- 2.4 グループ情報に関する機能
- 各グループ（構成員）が管理する「グループ情報」について、以下の機能を可能とすること。
- 2.4.1 グループ情報の管理機能
- ・グループ情報を項目別に表示する機能を有すること。
  - ・URL が含まれる項目についてハイパーリンクで表示する機能を有すること。

- ・表示言語（日本語⇄英語）を切り替えることができること。
  - ・グループ情報の登録、更新、削除する機能を有すること。
  - ・グループ情報にはユニークな ID（グループ ID）を振り、グループ解散後もデータを削除・修正せず保持し続けること。
  - ・登録した情報のうち、開始年月日があるものは新しいものから降順に並ぶよう表示できること。
  - ・登録の際、必須項目が null の場合は、エラーを返すこと。
  - ・データを入力するために、追加ボタンで入力項目を増やすことができること。
  - ・データの削除ボタンでの削除は、論理削除であること。
  - ・削除の場合は、2 度聞きすること。
  - ・クリアボタンを押した場合は、入力した値を元値に戻すこと。
- 2.4.2 研究成果情報との連携機能
- ・任意のグループに連携された研究成果情報を、一覧表示する機能を有すること。
  - ・表示言語（日本語⇄英語）を切り替えることができること。
- 2.4.3 グループスペース機能
- ・グループの固有スペースとして、構成員である研究者がグループの研究・開発過程を管理する機能を有すること。
  - ・管理している研究者以外（管理者も含む）は閲覧・編集できないこと。
  - ・カレンダー機能、To Do リスト機能を有すること。
  - ・新規登録、修正、削除ができること。
  - ・研究データ保存スペースにデータファイルとそのデータに関する情報を保存する機能を有すること。
  - ・表示言語（日本語⇄英語）を切り替えることができること。
- 2.4.4 統計機能
- ・任意のグループの研究成果を集計し、合計数を表示する機能を有すること。
  - ・集計するデータは研究成果情報とし、条件を指定して集計できること。
  - ・表示言語（日本語⇄英語）を切り替えることができること。
- 2.4.5 検索機能
- ・登録されているグループを検索できること。
  - ・ツリー形式表示とキーワード検索結果表示ができること。
  - ・1 画面に表示する検索結果件数をプルダウンで選択できること。表示件数は、10 件、50 件、100 件ごととする。
  - ・検索結果の画面表示順をプルダウンで選択できること。
  - ・2 画面目以降がある場合は、画面下部にページ表記を付け、次画面以降に移行できるようにすること。
  - ・詳細表示をクリックすると、グループ情報が表示されること。

- ・ 検索結果を TSV でデータを出力できる機能を有すること。

## 2.5 研究成果情報に関する機能

各研究者又は各グループが管理する「研究成果情報」について、以下の機能を可能とすること。

### 2.5.1 研究成果情報の管理機能

- ・ 研究成果情報の登録、修正、削除ができること。
- ・ 外部データベース（Scopus、Web of Science、researchmap）で公開されている当該機関研究者の論文情報を取り込む機能を有すること。
- ・ 前項の方法で取り込んだ研究成果情報は、確定した情報ではなく、一時的な入力待ちデータとして保持できること。
- ・ 登録した情報を学外に公開するシステムと連携する機能を有すること。
- ・ 必須項目が null の場合は、エラーを返すこと。

### 2.5.2 データ取込管理機能

- ・ 外部データベース（Scopus、Web of Science、researchmap）の API もしくは任意の TSV ファイルから取得した情報を指定した項目に変換し、ID（研究成果 ID）をつけてデータベースに登録し、編集できること。
- ・ API・TSV 自動取得をバッチ処理で行えること。またその頻度を設定できるようにすること。

### 2.5.3 データ出力機能

- ・ データを TSV ファイルにして出力する機能を有すること。

## 2.6 研究データ保存スペースに関する機能

各研究者又は各グループが管理する「研究データ保存スペース」について、以下の機能を可能とすること。

### 2.6.1 データ保存機能

- ・ データファイルとそのデータに関する情報をシステム内に保存できること。
- ・ 保存できるデータ容量は一つのアカウントにつき 200GB を上限とすること。
- ・ 前項の上限値は、必要に応じ管理者が変更できるようにすること。

### 2.6.2 共有機能

- ・ データファイルを保存した場合、他の研究者と共有できる機能を有すること。共有先は当該機関内研究者とし、任意の研究者が選択できること。
- ・ データファイルとデータに関する情報は公開フラグを立てることにより管理者にも共有できること。それまでは共有したユーザのみ編集・削除できるように制限すること。
- ・ 登録されたデータファイルとデータ情報を当該機関内及び機関外へデータ公開するシ



システムと連携する機能を有すること。

### 2.6.3 検索機能

- ・当機関内及び機関外公開となったデータを検索できること。キーワードが複数入力されている場合は、and 検索とする。
- ・1画面に表示する検索結果件数をプルダウンで選択できること。表示件数は、10件、50件、100件ごととする。
- ・検索結果の画面表示順をプルダウンで選択できること。表示形式は、最新順、古い順、タイトル順とする。
- ・2画面目以降がある場合は、画面下部にページ表記を付け、次画面以降に移行できるようにすること。
- ・一覧表示と一件ごとの詳細表示に画面が切り替えられること。
- ・検索結果を TSV でデータを出力できる機能を有すること。
- ・検索結果のデータファイルをダウンロードできる機能を有すること。

## 2.7 管理者機能

管理者には以下の機能を可能とすること。

### 2.7.1 研究者情報の管理機能

- ・研究者情報をすべての項目で検索できる機能を有すること。
- ・研究者情報を閲覧・編集する機能を有すること。

### 2.7.2 研究成果情報の管理機能

- ・研究成果情報をすべての項目で検索できる機能を有すること。
- ・研究成果情報を閲覧・編集する機能を有すること。

### 2.7.3 メール管理機能

- ・ユーザに対しメールを送信する機能を有すること。
- ・メール送信の可否・内容・宛先・時間を設定できること。

### 2.7.4 取込結果編集機能

- ・外部データベース (Scopus、Web of Science、researchmap) の API で取得したデータを確認・編集できること。

### 2.7.5 一括修正ユーティリティ

- ・各テーブルに対しレコード ID と項目名を指定し、一括で修正できるようにすること。

### 2.7.6 一括入力ユーティリティ

- ・TSV ファイルにより各テーブルに一括で情報を入力できるようにすること。

### 2.7.7 データマッピング変換機能

- ・API で取得する情報について任意の項目変換定義を登録し、変換結果を確認できるようにすること。

#### 2.7.8 操作ログ

- ・内部統制のため、各種操作ログを確認できるようにすること。

#### 2.7.9 コード管理機能

- ・変更が行えないシステムコードと変更可能なユーザコードを設定し、ユーザコードは新規のコード追加・変更が行えること。

#### 2.7.10 グループ情報の管理機能

- ・グループ情報をすべての項目で検索できる機能を有すること。
- ・グループ情報を閲覧・編集する機能を有すること。

#### 2.7.11 名寄せ

- ・登録情報の名寄せ（例：著者名、会議名等）を行う機能を有すること。

#### 2.7.12 管理者登録

- ・管理者ユーザを設定できること。

### 3. 画面設計

#### 3.1 画面構成

- ・「ログイン画面」を第一階層、「研究者画面」と「管理者画面」を第二階層として、第一階層から第二階層に遷移すること（図 3.1.1）。

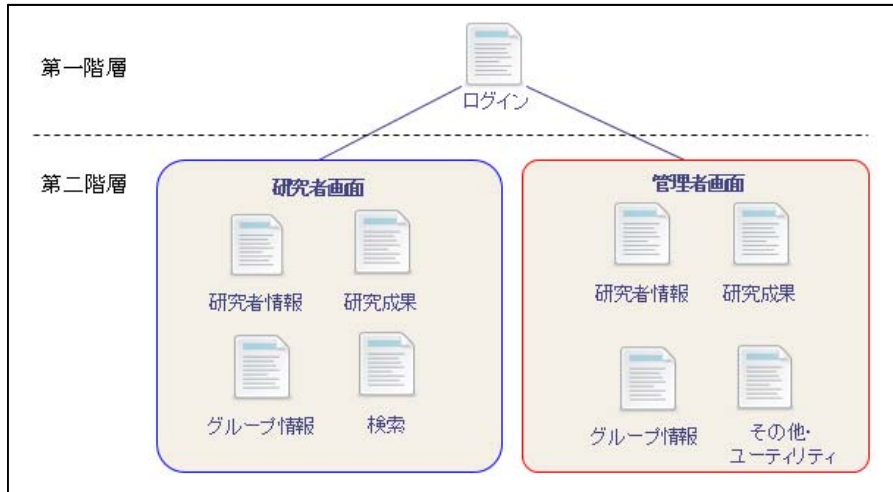


図 3.1.1 画面構成図

- ・第二階層「研究者画面」は「検索画面」をホーム画面とし、「研究者情報画面」、「研究者研究成果情報画面」、「グループ情報画面」、「個人スペース画面」に遷移すること（図 3.1.2）。

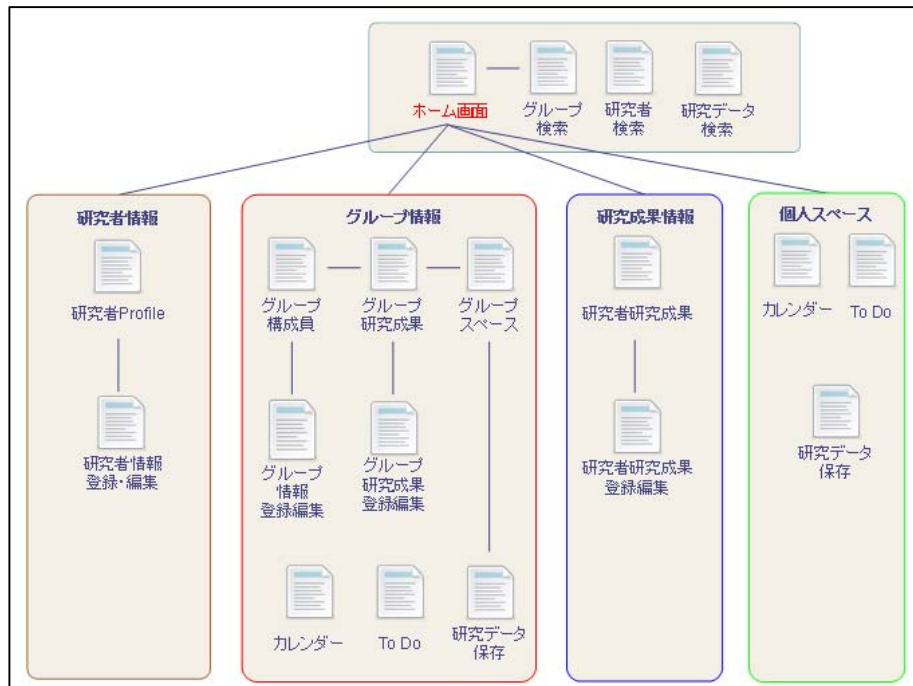


図 3.1.2 第二階層：研究者画面の構成

- 第二階層「管理者画面」は「メニュー画面」をホーム画面とし、「研究者情報管理」、「研究成果情報管理」、「グループ情報管理」、「その他・ユーティリティ」の機能に対応した各画面に遷移すること（図 3.1.3）。

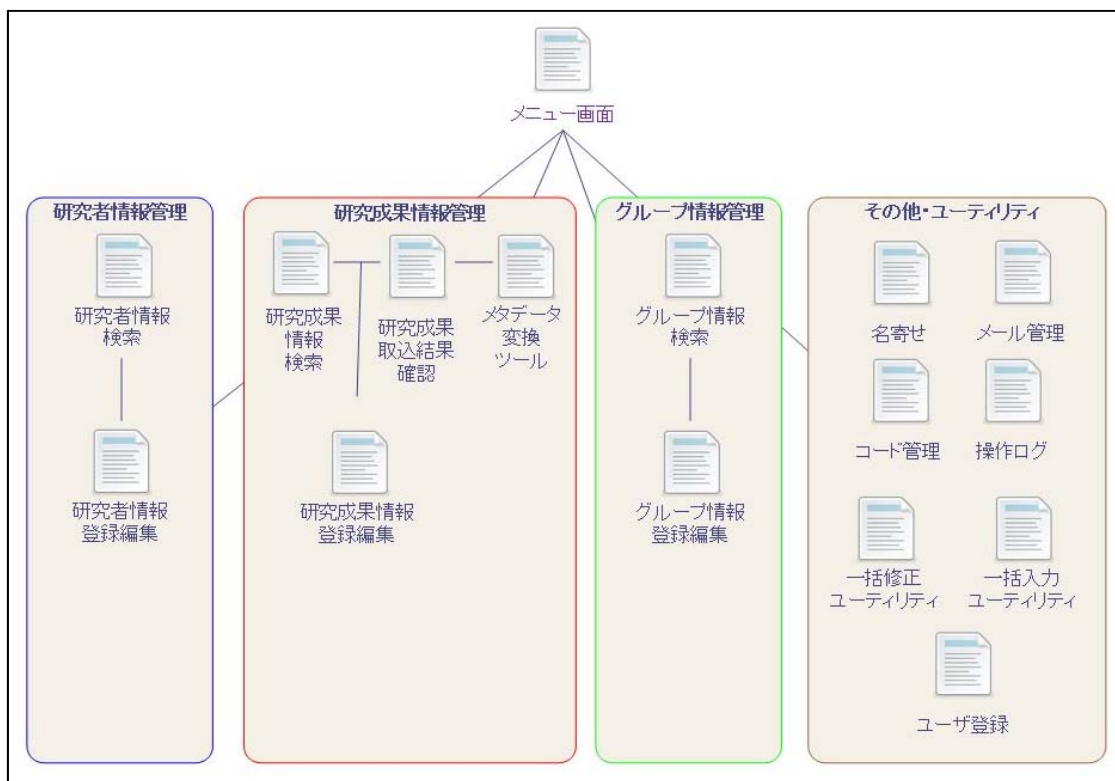


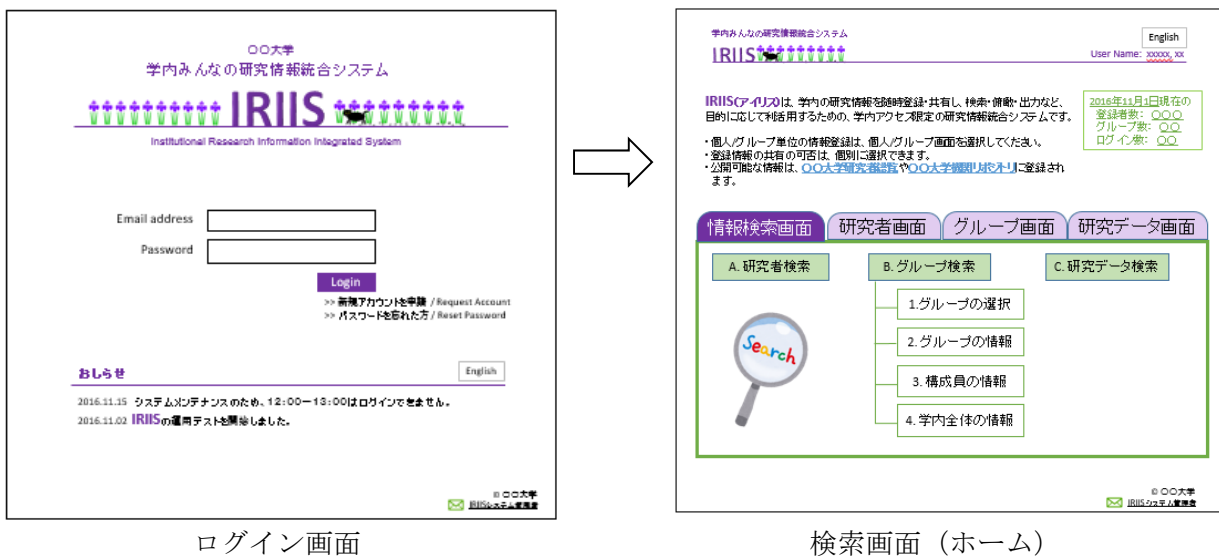
図 3.1.3 第二階層：管理者画面の構成

以降は各画面を画面例とともに説明する。実装については画面例の限りではなく、機能の実現に必要な場合は当機関と協議すること。

### 3.2 研究者画面

#### 3.2.1 研究者画面の遷移

- 研究者はログイン画面にて自身のメールアドレスとパスワードを入力後、「研究者画面」に遷移すること。
- 「研究者画面」は「検索画面」をホーム画面とし、タブにより「研究者情報画面」、「グループ情報画面」に遷移すること。
- 所属するグループが複数ある場合、ポップアップ等により候補を示し、グループ名をクリックすることで当該グループの「グループ情報画面」に遷移すること。



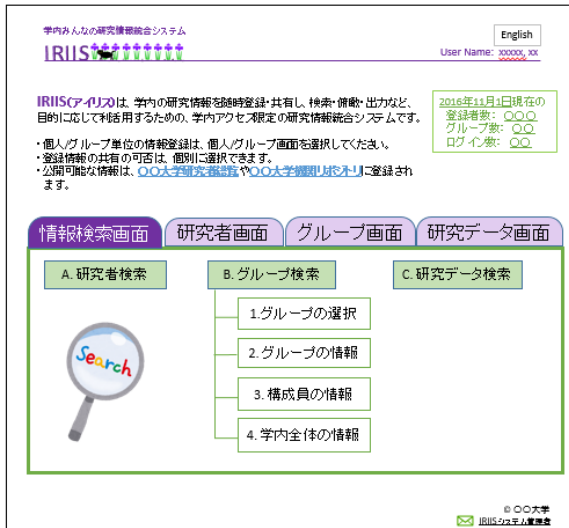
ログイン画面

検索画面（ホーム）

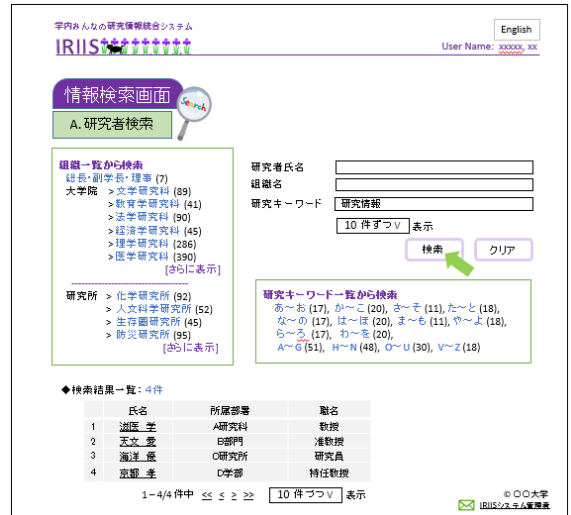
図 3.2.1 研究者がログインした際のホーム画面

### 3.2.2 検索画面の遷移

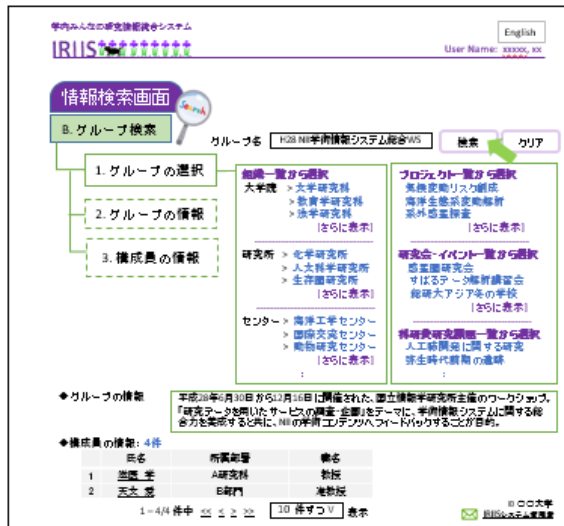
- ・「検索画面」をホーム画面とし、ボタンにより「研究者情報検索画面」、「グループ情報検索画面」、「研究データ検索画面」に遷移し、キーワードからの検索もしくはツリーキーワードより選択により、各情報画面にジャンプすること。



検索画面（ホーム）



研究者情報検索画面



グループ情報検索画面



研究データ検索画面

図 3.2.2 検索画面（ホーム）から3つの詳細検索画面へ

### 3.2.3 研究者情報画面の遷移

- ・「研究者情報画面」では、ログインしている研究者自身の研究者情報を項目ごとに表示すること。
- ・「Edit my profile」ボタンを押すと、「研究者情報登録・編集画面」に遷移すること。

IRIS 学内みんなの研究情報統合システム  
User Name: Kagaku, Ai  
Last Update: 2016.4.10  
Edit my profile

**研究者画面**

化学 愛 (カガク アイ / KAGAKU, Ai)  
助教 / Assistant Professor, アストロバイオロジーセンター / Astrobiology Center  
プロジェクト/Project: 分析統合推進室 / Office for Promotion of Integrated Sciences  
Phone: Ext. 6789 Email: kagaku.ai@oao-uviv.ac.jp  
URL: http://oao-uviv.ac.jp/member/kagaku-ai  
ORCID ID: 0000-0003-2345-6789 Researchmap ID: read1234  
Scopus ID: 01234567890 ResearcherID: A-1234-5678

**Profile** 研究成果 個人スペース

- 学位/Degree: 博士(理学) / PhD, Engineering
- 学歴/Education: 2012.3.31 山形大学工学部 工学研究科 応用化学専攻 / School of Engineering, University of Yamagata
- 経歴/Career: 2012.4-2015.3 山形大学 研究員 / Research Fellow, Dept. Astronomy, xx Univ. 2015.4- 現職
- 科研究/GRANT: 科研究研究番号/NAKEN ID: 11223344 科研究研究票/Project ID: 11K22000 2283000
- その他の競争的資金/Other Research Grants & Projects
- 研究分野-キーワード/ research area-keyword: 原始地球/Primitive Earth, アミノ酸/Amino acid
- 所属学会: 日本天文学会 / The Astronomical Society of Japan, 日本化学会 / The Chemical Society of Japan

研究者情報画面 (Top)

IRIS Institutional Research Information Integrated System

研究者情報入力 教育活動 受賞 報道・取材

クリア 登録 削除

1. 研究者情報  
研究者ID  
氏名(日)  
姓 名  
セイメイ  
氏名(英)  
First Name  
Family Name

所属部署  
職名  
e-mail  
内線電話  
性別  
国籍  
web URL  
生年月日

2. グループ情報  
グループID  
グループ名

3. 科研究  
科研究研究番号  
科研究研究票番号

4. その他の競争的資金  
ID 名称

5. 担当業務

6. 取得学位  
取得年月  
学位名

7. 学歴  
所属年月  
出身学校名  
(出身大学院・研究科等、出身大学・学部・専攻等)

8. 職歴  
所屬年月  
経歴  
職名  
担当期間(経験のある科目)  
担当科目(経験のある科目)  
博士学位審査担当期間  
担当者  
学内非常勤講師期間  
担当学科  
学外非常勤講師期間  
担当科目  
全学運営(期間)  
全学運営(役職等)  
部局運営(期間)  
部局運営(役職等)

9. 委員歴  
委員在籍期間  
委員名

10 所属学会名  
所属期間  
学会名

11 研究分野-キーワード

研究者情報登録・編集画面

図 3.2.3a 研究者情報：表示 (Top) 画面 (左)、登録・編集画面 (右)

- ・タブにより「研究成果情報画面」、「個人スペース画面」に遷移すること。
- ・「論文」、「学会発表」、「著書・出版」、「研究データ」、「教育活動」、「受賞歴」、「報道・取材」、「講義資料等」それぞれの一覧を表示する異なるページを作成すること。
- ・上記の各種別の研究成果情報ごとに、登録数を随時自動集計して表にまとめ、バナーと共に画面上部に表示すること。
- ・表の数字及びバナーをクリックすると、当該研究成果情報一覧のページを表示させること。また、表やバナーを画面上部に残すなどして、それぞれのページ間を移動しやすくすること。

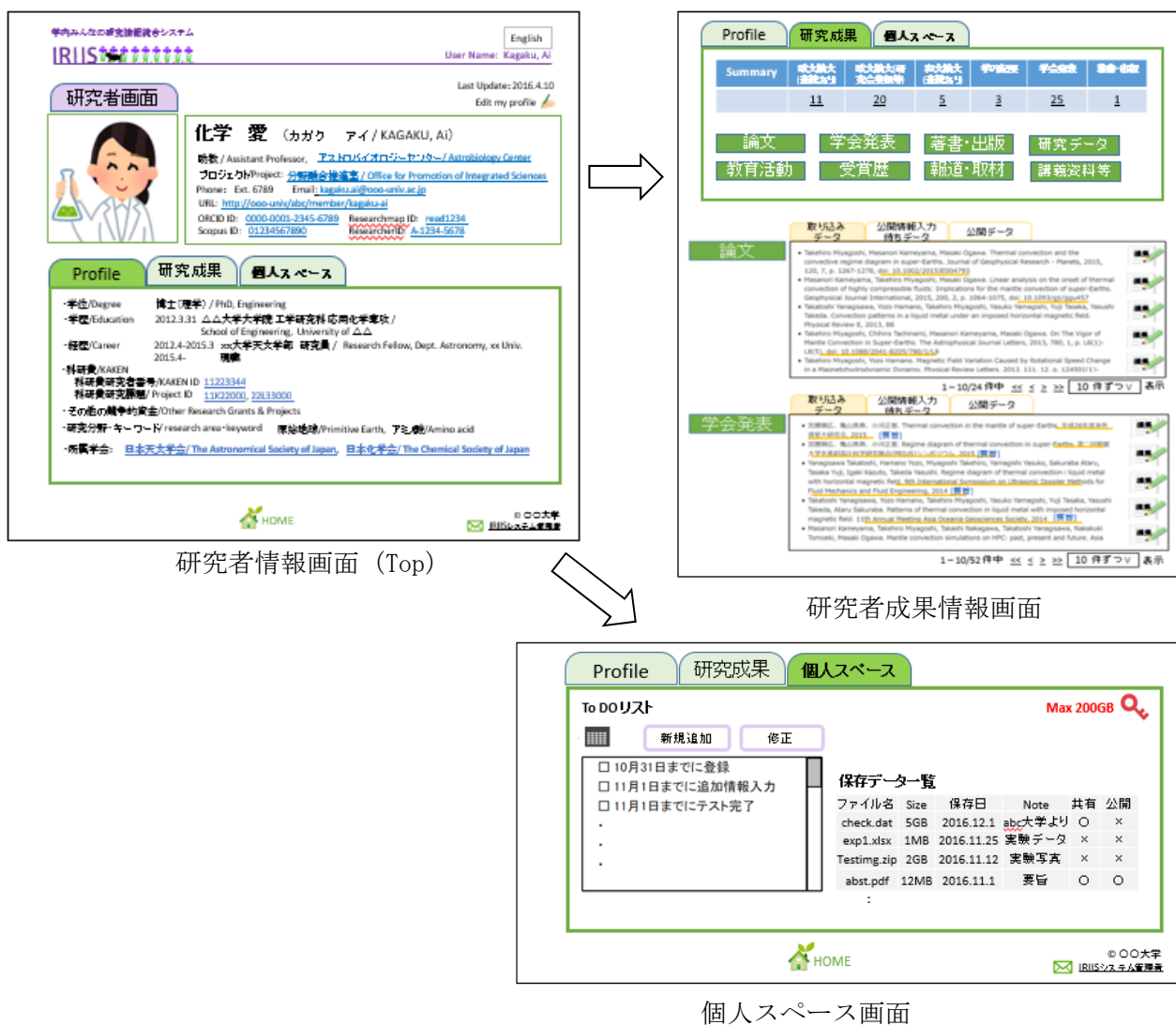
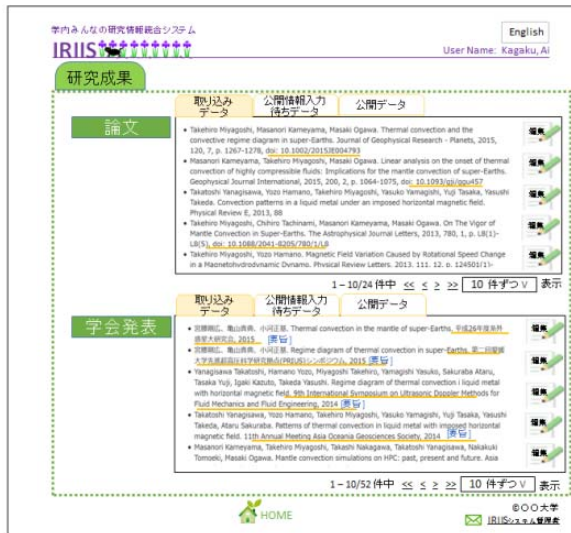


図 3. 2. 3b 研究者情報画面：Top（左）、研究成果情報（右上）、個人スペース（右下）

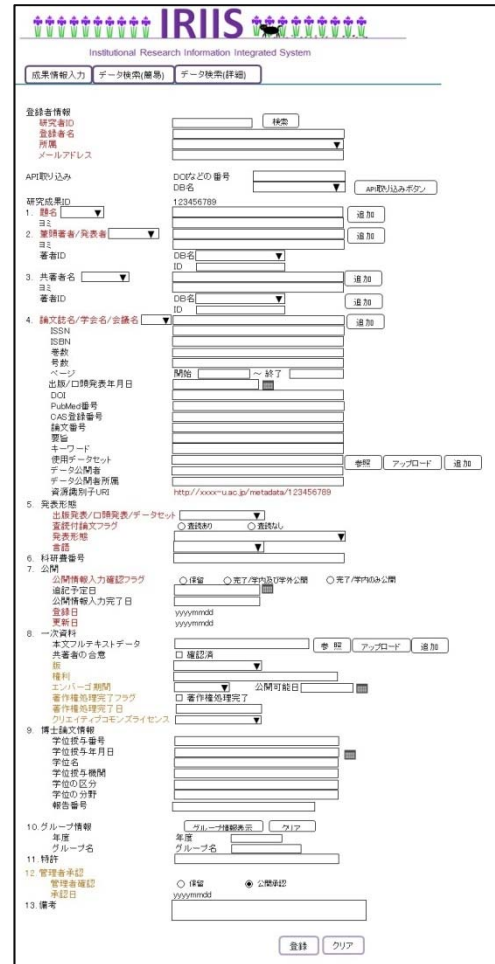


### 3.2.4 研究者成果情報画面の遷移

- ・「研究者成果情報画面」は当該研究者の研究成果情報を項目ごとに表示すること。
- ・「編集」ボタンを押すと、「研究成果情報登録・編集画面」に遷移すること。
- ・公開ステータスごとにタブにより表示を切り替えること。



研究者成果情報画面



研究成果情報登録・編集画面

図 3.2.4 研究者成果情報：表示画面（左）、登録・編集画面（右）

### 3.2.5 個人スペース画面の遷移

- ・「個人スペース画面」はカレンダー、To Do リスト、研究データ保存一覧を表示し、登録、編集画面に遷移すること。

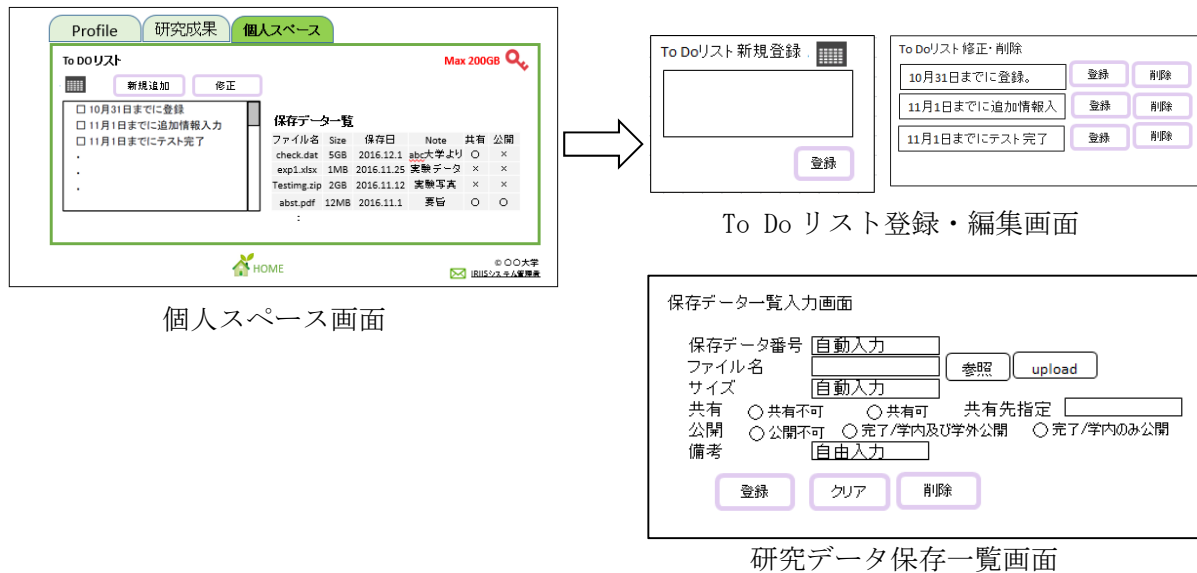


図 3.2.5 個人スペース：表示画面（左）、登録・編集・保存画面（右）

### 3.2.6 グループ情報画面の遷移

- ・「グループ情報画面」は当該グループのグループ情報を項目ごとに表示し、また構成員を一覧で表示すること。
- ・構成員の氏名をクリックすると、当該研究者の「研究者情報画面」に遷移すること。
- ・「Edit group profile」を押すと、「グループ情報登録・編集画面」に遷移すること。

IRIS 学内みんなの研究情報統合システム

English  
User Name: Kagaku, Ai

Last Update: 2016.11.10  
Edit group profile

#### グループ画面

### ハワイ観測所 (Subaru Telescope)

可視光から中間赤外線までの観測が可能で、「すばる望遠鏡」を運用しています。世界最大級の口径8.2メートルの望遠鏡は、観測条件の優れたハワイ島のマウナケア山頂に設置され、世界11ヶ国が運用する13の観測施設の一員として、先発競争にしのぎを削るとともに研究協力も進めています。

グループID: 12345678 設置期間: 1999年1月～ 予算: 20億円/年  
URL: <http://subaru-telescope.org/index.html>  
Phone: Ext.1234 Email: [subaru@nao.ac.jp](mailto:subaru@nao.ac.jp)

#### 構成員

氏名	所属部署	職名
1 渡辺 空	光赤外研究部	教授
2 木下 亮	ハワイ観測所	准教授
3 海津 慶	ハワイ観測所	研究員
4 京師 圭	データ解析センター	特任教授
5 HAWAII_Taro	TMT推進室	研究技術師
:	:	:

1 - 4/4 件中 << < > >> 10 件ずつ V 表示

HOME © 〇〇大学 IRISの運営人 運営委員会

グループ情報画面 (Top)



IRIS Institutional Research Information Integrated System

#### グループ情報入力画面

グループID: xxxxxxxx

グループ名: \_\_\_\_\_

グループの英名: \_\_\_\_\_

説明文: \_\_\_\_\_

グループID: \_\_\_\_\_

設置期間: \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日～\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

予算: \_\_\_\_\_

URL: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

メールアドレス: \_\_\_\_\_

備考: \_\_\_\_\_

登録 削除

グループ情報登録・編集画面

図 3.2.6a グループ情報：表示 (Top) 画面 (左)、登録・編集画面 (右)

- ・タブにより「グループ成果情報画面」、「グループスペース画面」に遷移すること。
- ・グループ成果情報画面の設計については「3.2.4 研究者成果情報画面遷移」に準じる。
- ・グループスペース画面の設計については「3.2.5 個人スペース画面遷移」に準じる。

グループ画面

ハワイ観測所 (Subaru Telescope)

可視光から中間赤外線までの観測が可能で、「すばる望遠鏡」を運用しています。世界最大級の口径8.2メートルの望遠鏡は、観測条件の優れたハワイ島マウナケア山頂に設置され、世界11ヶ国が運用する130の観測施設の一員として、発見競争にのぞき別るとともに研究協力も進めています。

グループID: 12345678 設置期間: 1999年1月～ 予算: 20億円/年  
URL: <http://subaru.telescope.org/j/index.html>  
Phone: Ext.1234 Email: [subaru@mao.ac.jp](mailto:subaru@mao.ac.jp)

氏名	所属部署	職名
1 治匠 学	光赤外研究部	教授
2 正文 愛	ハワイ観測所	准教授
3 海津 優	ハワイ観測所	研究員
4 立野 幸	データ解析センター	特任教授
5 HAWAII_Taro	TMT推進室	研究技師

1 - 4/4件中 << >> 10 件ずつ表示

グループ情報画面 (Top)

グループ画面

ハワイ観測所 (Subaru Telescope)

可視光から中間赤外線までの観測が可能で、「すばる望遠鏡」を運用しています。世界最大級の口径8.2メートルの望遠鏡は、観測条件の優れたハワイ島マウナケア山頂に設置され、世界11ヶ国が運用する130の観測施設の一員として、発見競争にのぞき別るとともに研究協力も進めています。

グループID: 12345678 設置期間: 1999年1月～ 予算: 20億円/年  
URL: <http://subaru.telescope.org/j/index.html>  
Phone: Ext.1234 Email: [subaru@mao.ac.jp](mailto:subaru@mao.ac.jp)

Summary	英文論文 (西語あり)	英文論文 (英語あり)	和文論文 (西語あり)	学内紀要	学会発表	著書・出版
111	210	51	31	251	10	

論文 学会発表 著書・出版 研究データ  
教育活動 受賞歴 報道・取材 講義資料等

グループ成果情報画面

グループ画面

ハワイ観測所 (Subaru Telescope)

可視光から中間赤外線までの観測が可能で、「すばる望遠鏡」を運用しています。世界最大級の口径8.2メートルの望遠鏡は、観測条件の優れたハワイ島マウナケア山頂に設置され、世界11ヶ国が運用する130の観測施設の一員として、発見競争にのぞき別るとともに研究協力も進めています。

グループID: 12345678 設置期間: 1999年1月～ 予算: 20億円/年  
URL: <http://subaru.telescope.org/j/index.html>  
Phone: Ext.1234 Email: [subaru@mao.ac.jp](mailto:subaru@mao.ac.jp)

To DO リスト

- 10月31日までに登録
- 11月1日までに追加情報入力
- 11月1日までにテスト完了

新規追加 修正

ファイル名	Size	保存日	Note	共有	公開
check.dat	5GB	2016.12.1	abc大学より	○	×
expl.xlsx	1MB	2016.11.25	実験データ	×	×
Testing.zip	2GB	2016.11.12	実験写真	×	×
abst.pdf	12MB	2016.11.1	要旨	○	○

Max 200GB

グループスペース画面

図 3.2.6b グループ情報画面：Top (左)、研究成果情報 (右上)、グループスペース (右下)

### 3.3 管理者画面

#### 3.3.1 管理者画面の遷移

- 管理者はログイン画面にて自身のメールアドレスとパスワードを入力後、「メニューページ」に遷移すること。
- 「管理者画面」はボタンにより、「研究者情報管理」、「研究成果情報管理」、「グループ情報管理」、「その他・ユーティリティ」の機能に対応した各画面に遷移すること。

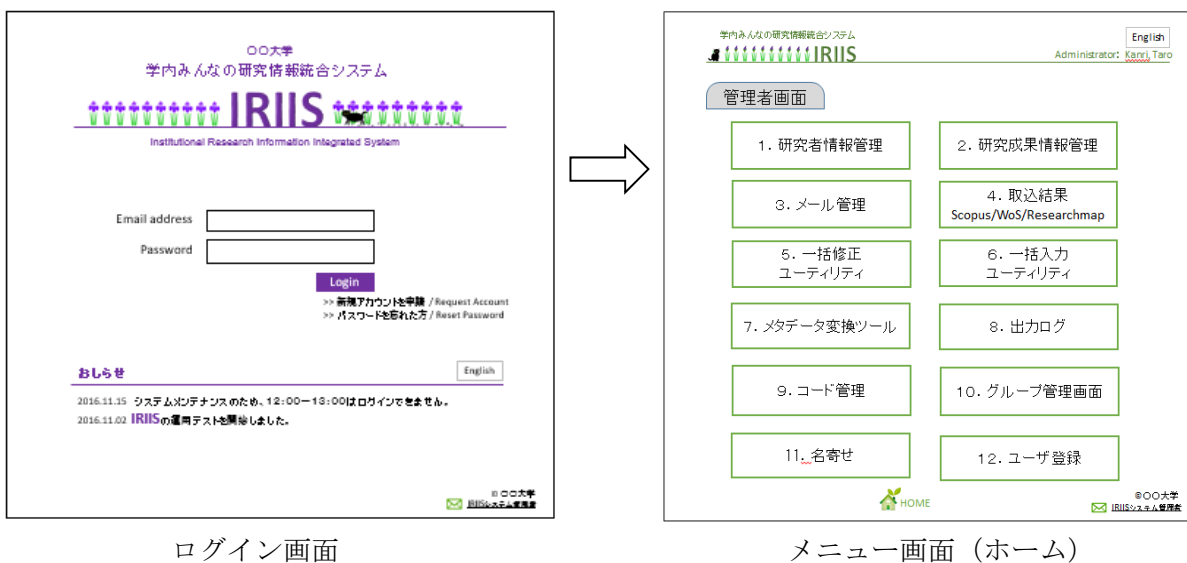


図 3.3.1 管理者がログインした際のホーム画面

### 3.3.2 研究者情報の管理

- ・「研究者情報管理画面」は研究者情報のすべての項目を検索可能とし、登録・編集画面に遷移すること。

学内みんなの研究情報統合システム

English Administrator: Kanri, Taro

管理者画面

1. 研究者情報管理

① 研究者情報検索

氏名検索

氏名(日) 氏名(英)

姓 名  
セイメイ

氏名(日) 氏名(英)

First Name Family Name

所属部署  
職名  
e-mail  
内線  
性別  
国籍  
web URL  
生年月日

2016.11.2  
2016.11.2

検索

氏名	所属部署	職名	eメール	内線	プロジェクト名	登録日	更新日
滋医学	A研究科	教授	si@oo-u.ac.jp	1234	疾患プロジェクト	2016.11.2	2016.11.10
玉文 愛	B部門	准教授	te@oo-u.ac.jp	5678	惑星探査プロジェクト	2016.11.2	2016.12.5
滝洋 優	C研究所	研究員	ka@oo-u.ac.jp	0246	海洋調査プロジェクト	2016.11.2	2016.11.2
京都 孝	D学部	特任教授	ki@oo-u.ac.jp	1357	MBAプロジェクト	2016.11.2	2016.11.30

1-4/4件中 << >> 10件ずつ表示

② 研究者情報修正画面

氏名 漢字 かな

京都 孝

Alphabet

Alpha

所属部署

職名

コード

コード

E-mail

電話(内線)

性別

国籍

URL

コード

コード

ki@oo-u.ac.jp

1537

コード

※赤字は入力必須項目

HOME IRISシステム管理表

研究者情報管理画面

IRIS

研究者情報入力 教育活動 受賞 報道・取材

研究者情報入力

クリア 登録 削除

1. 研究者情報

研究者ID  
氏名(日)  
氏名(英)

姓 名  
セイメイ

氏名(日) 氏名(英)

First Name Family Name

所属部署  
職名  
e-mail  
内線  
性別  
国籍  
web URL  
生年月日

2. グループ情報

グループID  
グループ名

3. 料研費

料研費研究者番号  
料研費研究課題番号

4. その他の競争的資金

ID 名称

5. 取得業務

取得年月  
学位名

6. 取得学位

取得年月  
学位名

7. 学歴

所属年月  
出身学校名  
(出身大学・研究科等、出身大学・学部・専攻等)

8. 職歴

所属年月  
経歴  
職名  
担当期間(経歴のある科目)  
担当科目(経歴のある科目)  
博士学位審査担当期間  
担当者  
学内非常勤講師期間  
担当学料  
学外非常勤講師期間  
担当科目  
担当期間  
全学運営(役職等)  
部局運営(期間)  
部局運営(役職等)

9. 委員会

委員在籍期間  
委員会  
委員会  
所属学会名  
所属期間  
学会名

10. 所属学会名

所属期間  
学会名

11. 研究分野・キーワード

12. 退職フラグ

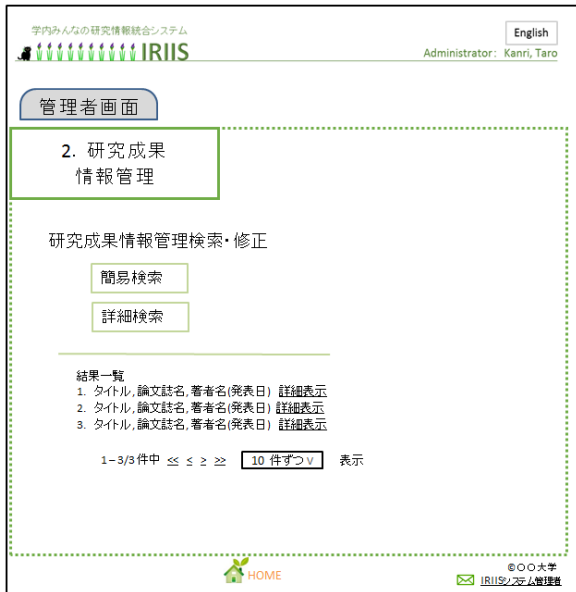
○退職

研究者情報登録・編集画面

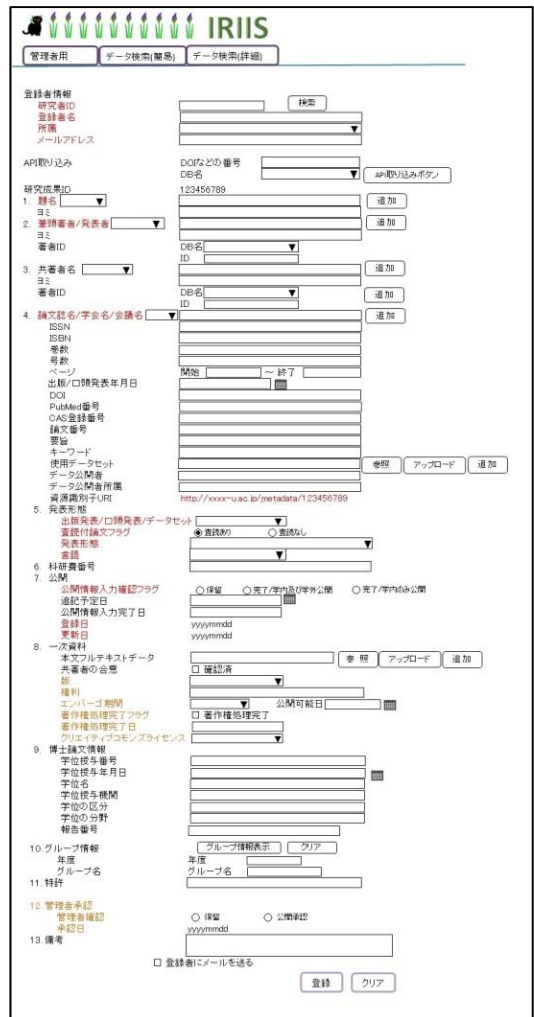
図 3.3.2 研究者情報管理：表示画面（左）、登録・編集画面（右）

### 3.3.3 研究成果情報の管理

- ・「研究成果情報管理画面」は研究成果情報をすべての項目で検索可能とし、登録・編集画面に遷移すること。



研究成果情報管理画面

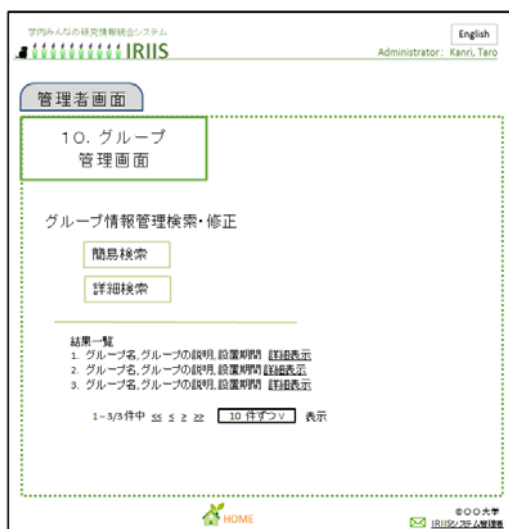


研究成果情報登録・編集画面

図 3.3.3 研究成果情報管理：表示画面（左）、登録・編集画面（右）

### 3.3.4 グループ情報管理

- ・「グループ情報管理画面」はグループ情報をすべての項目で検索可能とし、登録・編集画面に遷移すること。



グループ情報管理画面



グループ情報登録・編集画面

図 3.3.4 グループ情報管理：表示画面（左）、登録・編集画面（右）



### 3.3.5 その他・ユーティリティ画面

- ・「メニュー画面」より各機能に対応した画面に遷移すること。

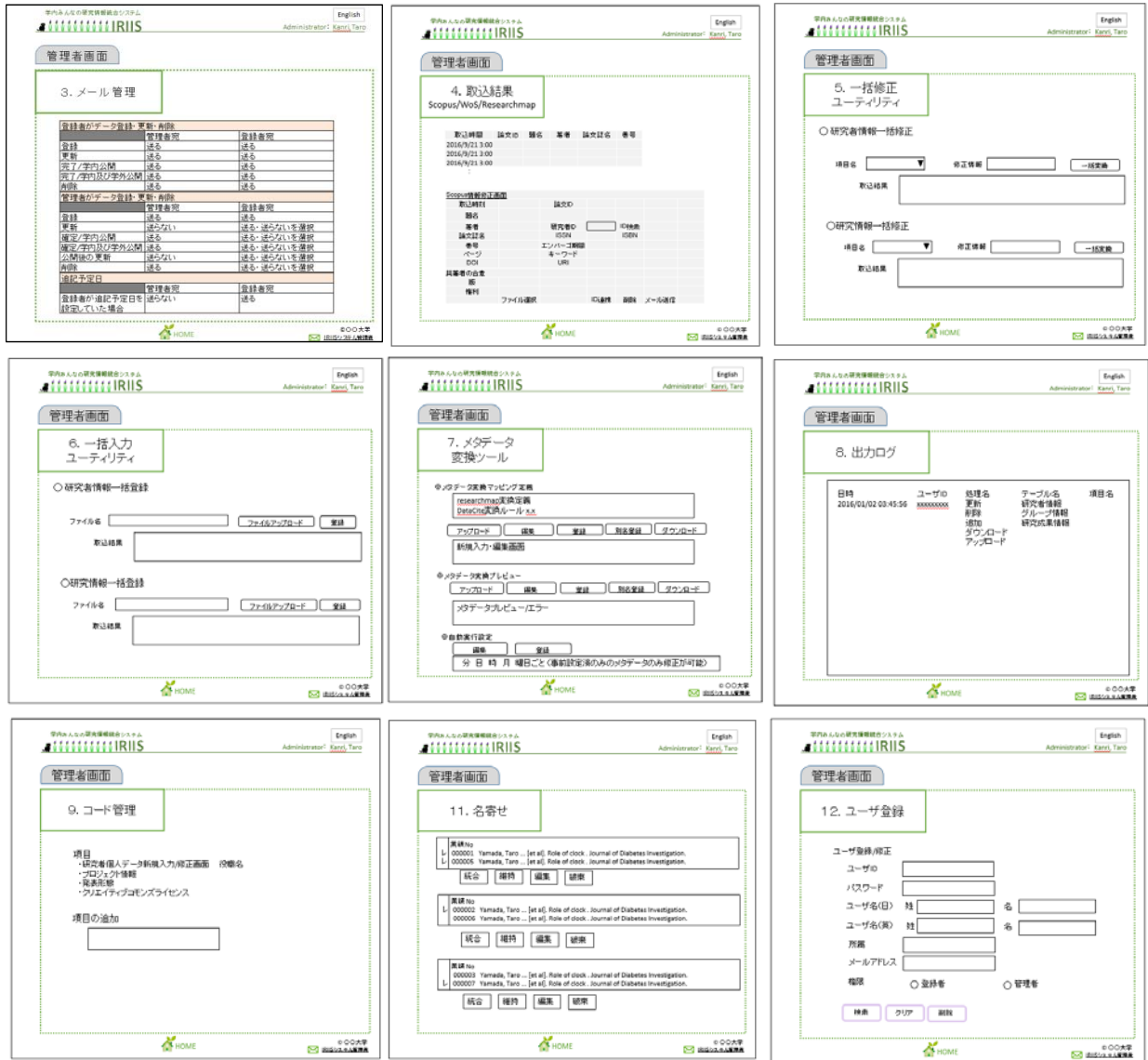


図 3.3.5 その他・ユーティリティ画面

#### 4. データ定義

##### 4.1 データ定義

データテーブルとして「研究者情報テーブル」、「研究者情報テーブル」、「グループ情報テーブル」、「研究データ保存スペース」、「発信メール文」を作成すること。

以降は各テーブル項目を項目例とともに説明する。実装については項目例の限りではなく、機能の実現に必要な場合は当機関と協議すること。

##### 4.2 研究者情報テーブル項目

入力項目	内容	データ型	必須
◆研究者基本情報	研究者に関する基本的な情報。		
研究者 ID	人事情報 DB の職員番号を利用。	半角英数字	○
氏名(日)	人事情報 DB から自動入力可。	テキスト	○
ヨミ	人事情報 DB から自動入力可。	テキスト	○
氏名(英)	人事情報 DB から自動入力可。	テキスト	○
所属部署	人事情報 DB から自動入力可。プルダウンで部署名選択可。xx 研究部、xx プロジェクト等。	テキスト	○
職名	人事情報 DB から自動入力可。プルダウンで職名選択可。教授、准教授、講師、助教、助手、研究者等。	テキスト	○
e-mail	人事情報 DB から自動入力可。	半角英数字	○
内線番号	人事情報 DB から自動入力可。	半角英数字	
性別	人事情報 DB から自動入力可。ラジオボタンで、男性、女性を選択。	コード	○
国籍	人事情報 DB から自動入力可。プルダウンで国名選択可。	テキスト	○
webURL	当該研究者の webURL を入力。	テキスト	
生年月日	人事情報 DB から自動入力可。プルダウンで年月日選択可。	yyyymmdd	○
研究分野・キーワード	研究分野・キーワードを入力。	テキスト	○
ORCID ID	ORCID ID を入力。	半角英数字	
科研費研究者番号	科研費研究者番号を入力。	半角英数字	
その他研究者 ID	その他の研究者 ID を入力。	半角英数字	

入力項目	内容	データ型	必須
退職済みフラグ	退職済みの研究者にはチェックを入れる。	コード	
◆グループ情報			
グループ ID	当該研究者が所属するグループの情報。 グループ情報一覧から選択で入力可。	半角英数字	
グループ名	グループ ID から自動入力。	テキスト	
◆科研費			
科研費研究課題番号	担当している科研費課題の課題番号を入力。	半角英数字	
その他の競争的資金	その他の競争的資金の ID と資金名を登録。	テキスト	
担当業務	担当業務名を入力。(例：代表者、分担者)	テキスト	
◆取得学位			
取得年月	学位取得年月を入力。	yyyymm	
学位名	学位名を入力。	テキスト	
◆学歴			
所属年月	卒業/修了年を入力	yyyy	
出身学校名	出身大学・学部、大学院・研究科、専攻などを入力。	テキスト	
◆職歴			
所属年月	開始年月と終了年月を入力。	yyyymm ~ yyyymm	
経歴	過去から現在までの所属大学・機関名を入力。繰り返し可。	テキスト	
職名	過去から現在までの職名を入力。繰り返し可。	テキスト	
担当期間 (経験のある科目)	開始年月と終了年月を入力。	yyyymm ~ yyyymm	
担当科目 (経験のある科目)	担当経験のある科目名を入力。	テキスト	
博士学位審査担当期間	開始年月と終了年月を入力。	yyyymm	
担当者	学生名を入力。	テキスト	

入力項目	内容	データ型	必須
機関内非常勤講師期間	開始年月と終了年月を入力。	yyyymm ~ yyyymm	
担当学科	学科名を入力。	テキスト	
学外非常勤講師期間	開始年月と終了年月を入力。	yyyymm ~ yyyymm	
担当学科	学科名を入力。	テキスト	
全学運営(期間)	開始年月と終了年月を入力。	yyyymm ~ yyyymm	
全学運営(役職等)	全学運営役職名等を入力。	テキスト	
部局運営(期間)	開始年月と終了年月を入力。	yyyymm ~ yyyymm	
部局運営(役職等)	部局運営役職名等を入力。	テキスト	
◆委員歴			
委員在籍期間	在籍開始年月と終了年月を入力。	yyyymm~ yyyymm	
委員名	委員会名を入力。	テキスト	
◆所属学会名			
所属期間	所属開始年月と終了年月を入力。	yyyymm ~ yyyymm	
学会名	学会名を入力。	テキスト	
◆教育活動情報			
活動期間	開始日～終了日を入力。開始日は必須。	yyyymmdd ~ yyyymmdd	開始日 のみ○
活動の名称	活動の名称を入力。	テキスト	
公開承認フラグ	ラジオボタンで、保留もしくは公開先を選択	コード	
◆受賞情報			
受賞年月日	受賞年月日を入力。	yyyymm は必須	
表彰名	題名と受賞名を入力。	テキスト	
公開承認フラグ	ラジオボタンで、保留もしくは公開先を選択。	コード	
◆報道・取材情報			

入力項目	内容	データ型	必須
活動期間	開始日～終了日を入力。開始日は必須。	yyyymmdd ～ yyyymmdd	開始日 のみ○
活動の名称	活動の名称を入力。	テキスト	
公開承認フラグ	ラジオボタンで、保留もしくは公開先を選択。	コード	

#### 4.3 研究成果情報テーブル項目

項目	内容	データ型	必須
研究成果 ID	研究成果情報に付与するユニークな番号。データ登録時に自動入力。	半角英数字	
題名	題名を入力。	テキスト	○
題名ヨミ	題名のヨミを入力する。	テキスト	
別言語の題名	別言語の題名を入力する。	テキスト	
筆頭著者/発表者	筆頭著者名発表者名を入力する。	テキスト	○
著者名ヨミ	筆頭著者名のヨミを入力する。	テキスト	
別言語の著者名	別言語の筆頭著者名発表者名を入力する。	テキスト	
著者 ID	プルダウンで外部 DB 名 (researchmap、ORCID など) を選択し、該当する ID を入力する。複数持っている場合は、追加ボタンで入力ボックスを追加して情報を入力する。DB 名、ID どちら一方かがブランクの場合は、エラーを返す。	テキスト	
共著者名	共著者名を入力。	テキスト	
共著者名ヨミ	共著者名のヨミを入力。	テキスト	
別言語の共著者名	別言語の共著者名を入力。	テキスト	
著者 ID	プルダウンで外部 DB 名 (researchmap、ORCID など) を選択し、該当する ID を入力する。複数持っている場合は、追加ボタンで入力ボックスを追加して情報を入力する。DB 名、ID どちら一方かがブランクの場合は、エラーを返す。	テキスト	
論文誌名/学会名/会議名	研究成果の発表先名称を入力。	テキスト	○

項目	内容	データ型	必須
別言語の論文誌名/ 学会名/会議名	別言語の論文誌名/学会名/会議名を入力。	テキスト	
ISSN	雑誌の ISSN を入力。	半角英数字	
ISBN	書籍の ISBN を入力。	半角英数字	
巻数	掲載された雑誌の Vol. を入力。	半角英数字	
号数	掲載された雑誌の No. を入力。	半角英数字	
開始ページ	論文開始ページを入力。	半角英数字	
終了ページ	論文終了ページを入力。	半角英数字	
発行年月日	論文発行年月日を入力。	yyyymmdd	
DOI	論文の DOI を入力。	半角英数字	
PubMed 番号	論文の PubMed 番号を入力。	半角英数字	
CAS 登録番号	論文の CAS 登録番号を入力。	半角英数字	
論文番号	論文番号を入力。	半角英数字	
他 DOI 等	自機関以外で付与された DOI 等を入力する。	テキスト	
要旨	研究成果のアブストラクトを入力。	テキスト	
キーワード	研究成果のキーワードを入力。	テキスト	
データセット	本成果のために使ったデータセット名を入力。	テキスト	
データセット URL	本成果のために使ったデータセットへのリンク先 URL を入力。	半角英数字	
データ公開者	データ公開権限を持つ人の名前を入力。	テキスト	
データ公開者所属	データ公開者の所属名を入力。	テキスト	
資源識別子 URI	メタデータの URI を自動入力。	テキスト	
発表形態	出版発表/口頭発表/データセット/その他 の内から選択。	コード	○
査読付論文フラグ	ラジオボタンで、査読あり、査読なしを選択。口頭発表とデータセットを選んだ場合は自動的に査読なしに。	コード	○
発表形態詳細	プルダウンで発表形態の詳細を選択。「出版発表」選択時の項目 (Journal Article、Thesis or Dissertation、Departmental Bulletin Paper、Technical Report、Research Paper、Article Preprint、	コード	○

項目	内容	データ型	必須
	Learning Material、Data or Dataset、Software、ConferencePaper、Book、Others)、「口頭発表」選択時の項目(Presentation、thers)、「データセット」選択時の項目(Data r Dataset)。		
言語	プルダウンで言語を選択。日本語、英語、その他等。	コード	○
科研費番号	科研費課題番号を記入	半角英数字	
公開ステータス	ラジオボタン。公開 or 非公開を選択。保留は非公開（登録者のみ閲覧）、完了/学内及び学外公開を選択した場合は web 上で外部にも公開、完了/学内のみ公開は、学内でのみ閲覧可能。完了した場合は、登録者はデータ修正不可とする。修正がある場合は、管理者に修正依頼する。デフォルトを「確認待ち」状態とする」	コード	○
追記予定日	論文発表などで、外部公開が先の場合、日付を選択しておく、その日にメールが発信される。	yyyymmdd	
公開情報入力完了日	完了/学内及び学外公開、完了/学内のみ公開を選択した場合に、自動入力。	yyyymmdd	
登録日	新規登録日を自動入力	yyyymmdd	
更新日	最新更新日を自動入力	yyyymmdd	
本文フルテキスト URL	アップロードした本文へのリンク先 URL を入力	半角英数字	
共著者の合意	本文公開について、共著者の合意が取れた場合はチェックを入れる。	コード	
版	公開する本文フルテキストの版表示をプルダウンで選択。著者版、出版社版など。	コード	
権利	権利表示を入力。	テキスト	
エンバーゴ期間	本文フルテキスト公開可能日を入力。	yyyymm	
著作権処理完了フラグ	著作権処理が完了したらチェックを入れる。	コード	
著作権処理完了日	著作権処理完了日を自動入力。	yyyymm	
クリエイティブコモ	プルダウンでクリエイティブコモンズラ	コード	

項目	内容	データ型	必須
ンズライセンス	イセンスを選択。CC BY, CC BY-SA, CC BY-ND, CC BY-NC, CC BY-NC-SA, CC BY-NC-ND。		
学位授与番号	博士論文の学位授与番号を入力。	テキスト	
学位授与年月日	博士論文の学位授与年月日を入力。	yyyymm	
学位名	博士論文の学位名を入力。	テキスト	
学位授与機関	博士論文の学位授与機関を入力。	テキスト	
学位の区分	博士論文の学位の区分を入力。	テキスト	
学位の分野	博士論文の学位の分野を入力。	テキスト	
報告番号	博士論文の報告番号を入力。	半角英数字	
グループ ID	研究成果に関わったグループのグループ ID を入力	半角英数字	
グループ名	研究成果に関わったグループのグループ名を入力	テキスト	
年度	研究年度を入力する	yyyy	
特許	パテント ID 等の特許の情報を入力	テキスト	
管理者承認フラグ	管理者により公開確認した場合にチェックを入れる。	コード	
承認日	自動入力。	yyyymmdd	
備考	備考を入力。	テキスト	



#### 4.4 グループ情報テーブル項目

入力項目	内容	データ型	必須
グループ ID	登録時に自動附番。	半角英数字	○
グループ名	グループの名称を入力。	テキスト	○
グループ名ヨミ	グループ名のヨミを入力。	テキスト	
別言語のグループ名	別言語のグループ名を入力。	テキスト	
グループの説明	グループについての説明を入力。	テキスト	
設置期間	グループの設置期間を入力。	yyyyymmdd～ yyyyymmdd	開始日 のみ○
予算	予算を入力。	テキスト	
URL	グループの WebURL を入力。	半角英数字	
電話番号	連絡先の電話番号を入力。	半角英数字	○
メールアドレス	グループのメールアドレスを入力。	半角英数字	○
備考	備考を入力。	テキスト	
終了フラグ	研究プロジェクトが終了したときなどにチェックを入れる。	コード	

#### 4.5 研究データ保存スペース項目

入力項目	内容	データ型	必須
保存データ番号	登録時に自動附番	半角英数字	○
ファイル名	データセットの名称5	テキスト	○
作成者	データの作成に寄与した個人、団体の名称	テキスト	
共有	ラジオボタンで選択。共有付加、共有可など。	コード	
共有先指定	共有する人もしくはグループのIDを指定	半角英数字	
公開	ラジオボタンで選択。公開不可、完了/学内及び学外公開、完了/学内のみ公開など	コード	
備考	備考欄	テキスト	

なお、研究データ保存スペースから研究成果情報テーブルにメタデータを移行する際、各項目の情報を以下のように自動的に移行することとする。

研究データ保存スペース項目		研究成果情報項目
ファイル名	→	題名
作成者	→	筆頭著者
公開	→	公開情報確認フラグ
備考	→	備考

#### 4.6 発信メール文

##### ◎新規登録

件名 研究成果情報 (新規登録完了): 研究成果 IDxxxxxxxx  
発信者 管理者 xxxx @xx-univ. ac. jp  
受信者 登録者 researcher@xx-univ. ac. jp  
本文

-----  
IRIIS 自動応答メッセージ  
-----

下記の研究成果情報が新規登録されました。

研究成果 ID : xxxxxxxx

登録者名 : xx xx

題名 : 題名

論文誌名/学会名/会議名 : Journal of xxxx

発表形態 : 出版発表 : 査読あり : Journal Article

出版/口頭発表年月日 : 2016/9/14

登録日 : 2016/10/25

更新日 : 2016/10/25

##### ◎更新

件名 研究成果情報 (更新): 研究成果 IDxxxxxxxx  
発信者 管理者 xxxx @xx-univ. ac. jp  
受信者 登録者 researcher@xx-univ. ac. jp  
本文

-----  
IRIIS 自動応答メッセージ  
-----

下記の研究成果情報が更新されました。

研究成果 ID : xxxxxxxx

登録者名 : xx xx

題名 : 題名

論文誌名/学会名/会議名 : Journal of xxxx

発表形態 : 出版発表 : 査読あり : Journal Article

出版/口頭発表年月日 : 2016/9/14

登録日 : 2016/10/25

更新日 : 2016/10/25

◎完了/学内公開

件名 研究成果情報（完了/学内公開承認）：研究成果 IDxxxxxxxx

発信者 管理者 xxxx @xx-univ. ac. jp

受信者 登録者 researcher@xx-univ. ac. jp

本文

-----  
IRIIS 自動応答メッセージ  
-----

下記の研究成果情報が完了/学内公開承認されました。

研究成果 ID：xxxxxxxx

登録者名：xx xx

題名：題名

論文誌名/学会名/会議名：Journal of xxxx

発表形態：出版発表：査読あり：Journal Article

出版/口頭発表年月日：2016/9/14

登録日：2016/10/25

更新日：2016/10/25

◎承認/学内公開

件名 研究成果情報（承認/学内公開）：研究成果 IDxxxxxxxx

発信者 管理者 xxxx @xx-univ. ac. jp

受信者 登録者 researcher@xx-univ. ac. jp

本文

-----  
IRIIS 自動応答メッセージ  
-----

下記の研究成果情報が完了/学内公開されました。

研究成果 ID：xxxxxxxx

登録者名：xx xx

題名：題名

論文誌名/学会名/会議名：Journal of xxxx

発表形態：出版発表：査読あり：Journal Article

出版/口頭発表年月日：2016/9/14

登録日：2016/10/25

更新日：2016/10/25

◎完了/学内及び学外公開

件名 研究成果情報（完了/学内及び学外公開承認）：研究成果 IDxxxxxxxx

発信者 管理者 xxxx @xx-univ. ac. jp

受信者 登録者 researcher@xx-univ. ac. jp

本文

-----  
IRIIS 自動応答メッセージ  
-----

下記の研究成果情報が完了/学内及び学外公開承認されました。

研究成果 ID : xxxxxxxx

登録者名 : xx xx

題名 : 題名

論文誌名/学会名/会議名 : Journal of xxxx

発表形態 : 出版発表 : 査読あり : Journal Article

出版/口頭発表年月日 : 2016/9/14

登録日 : 2016/10/25

更新日 : 2016/10/25

◎承認/学内及び学外公開

件名 研究成果情報（承認/学内及び学外公開完了）：研究成果 IDxxxxxxxx

発信者 管理者 xxxx @xx-univ. ac. jp

受信者 登録者 researcher@xx-univ. ac. jp

本文

-----  
IRIIS 自動応答メッセージ  
-----

下記の研究成果データが承認/学内及び学外公開されました。

研究成果 ID : xxxxxxxx

登録者名 : xx xx

題名 : 題名

論文誌名/学会名/会議名 : Journal of xxxx

発表形態 : 出版発表 : 査読あり : Journal Article

出版/口頭発表年月日 : 2016/9/14

登録日 : 2016/10/25

更新日 : 2016/10/25

◎削除

件名 研究成果情報 (削除): 研究成果 IDxxxxxxxx

発信者 管理者 xxxx @xx-univ. ac. jp

受信者 登録者 researcher@xx-univ. ac. jp

本文

-----  
IRIIS 自動応答メッセージ  
-----

下記の研究成果情報が削除されました。

研究成果 ID : xxxxxxxx

登録者名 : xx xx

題名 : 題名

論文誌名/学会名/会議名 : Journal of xxxx

発表形態 : 出版発表 : 査読あり : Journal Article

出版/口頭発表年月日 : 2016/9/14

登録日 : 2016/10/25

更新日 : 2016/10/25

◎追記予定日

発信者 管理者 xxxx @xx-univ. ac. jp

受信者 登録者 researcher@xx-univ. ac. jp

下記の研究成果は登録が完了していません。

外部公開に必要な項目を入力し、登録を完了して下さい。

研究成果 ID : xxxxxxxx

登録者名 : xx xx

題名 : 題名

論文誌名/学会名/会議名 : Journal of xxxx

本メールについてのお問い合わせは、xxx 学部成果担当 までご連絡お願い致します。

Tel : 123-456-789

Email : xxxx @xx-univ. ac. jp